



## ■ 主な内容 ■

- P2～3 閉校事業
- P4～5 常陸大宮市道の駅基本構想を策定しました
- P12 第2回クロスカントリー大会兼  
第1回みんなで楽しくグリーンウォーキング
- P16 コスタリカから<sup>オラ</sup>Hola! Vol.5

震災から2年  
災害に備えて防災訓練  
～下敷きになった人の救助訓練～

平成25年3月をもって、大場小学校と世喜小学校が長い歴史に幕を閉じ、4月から大場小学校は大宮西小学校に、世喜小学校は大宮小学校にそれぞれ統合され、新たな歩みを始めます。

今回、両校の閉校事業について紹介します。

## 世喜小学校



### 全児童集合



▲世喜小学校への思いを込めた風船を片手に、集合写真  
(写真提供：日本写真家協会 黒澤富雄)

### 統合前交流事業



▲統合する大宮小学校との交流学习

### 最後の運動会



▲みんなで力を合わせて頑張りました



### 様々な行事が行われました



▲新入生歓迎 花見遠足



▲せき小秋まつり



# 閉校事業



## 大場小学校

全児童集合



▲校長先生、教頭先生をはじめ先生方も一緒に集合写真

統合前交流事業



▲統合する大宮西小学校との交流事業

最後の運動会



▲地域の方も力が入ります



様々な行事が行われました



▲ふれあい歩く会



▲ふれあい秋まつり

# 道の駅基本構想を策定しました

## 道の駅について

道路利用者のための「休憩機能」、道路利用者や地域の方々のための「情報発信機能」、そして「道の駅」をきっかけに活力ある地域づくりを行うための「地域連携機能」の3つの機能を併せ持つ施設が「道の駅」です。

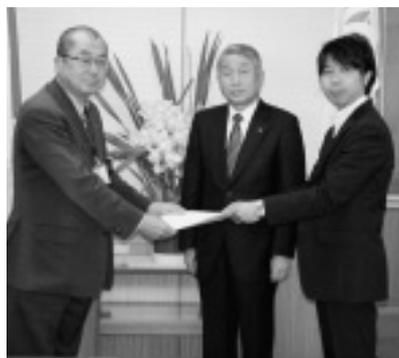
現在、全国で「道の駅」が設置され、平成24年9月14日現在996カ所登録されています。（茨城県内9カ所）

## 基本構想策定までの経緯

常陸大宮市では国道118号沿線へ道の駅を整備するため、その候補地の選定を行うことを目的とした常陸大宮市道の駅候補地選定委員会（小原規宏委員長ほか8人）を設置し、平成24年7月、同委員会からの報告を受け、岩崎地区に道の駅を整備することを決定しました。

これを受けて、市は道の駅整備の根幹となる基本構想を策定するため、常陸大宮市道の駅整備検討委員

会（小原規宏委員長ほか19人）を設置し、同委員会は平成24年8月から調査・検討を重ね、平成25年1月に「常陸大宮市道の駅基本構想（案）」を市長に報告しました。（左写真）この報告を受け、市は平成25年2月に「常陸大宮市道の駅基本構想」を決定しました。



▲左から三次市長、柏副委員長、小原委員長

## 基本構想とは

道の駅基本構想とは、道の駅を整備するための考え方や方向性を示したもので、目的、整備コンセプト、導入機能・施設などから構成されています。

今後、この基本構想に基づき、基本計画を策定し、整備する内容の具体化を進めていきます。  
以降、常陸大宮市道の駅基本構想の概要をご紹介します。

## 道の駅整備の目的

常陸大宮市としての魅力や情報を一元的に取り扱い発信する、シティセールスを行うための場として、「休憩施設」「情報発信施設」「地域振興施設」、さらには災害時、防災拠点としての役割も併せ持つ「道の駅」を新たに整備し、これまでは一つ一つの目的地が独立していた「点」から、地域全体といった「面」への広がりを育むことで、市の将来像である「豊かな自然と調和した安心・快適な活力のまち」の実現に寄与することを目的としています。

## 道の駅整備コンセプトの設定

道の駅整備の目的を達成するため

には、常陸大宮市の魅力を絶えず情報発信していくことが重要です。そのためには、常陸大宮市の魅力を絶えず創造し、その魅力を道の駅の活用を通じて体感できる場を整備する必要があります。

このことから、道の駅整備コンセプトを次のように設定しました。

**常陸大宮市の魅力を創造・体感・発信するための場づくり**

### 「基本方針」

◆常陸大宮ブランド創造の場づくり  
常陸大宮ブランド創造のため、

\*1 6次産業化を推進し、地場産品の地産地消の場や、利用者ニーズの把握を行う\*2 アンテナショップとしての役割も担う、地場産品を活用した新商品製造・販売の場づくりを行います。

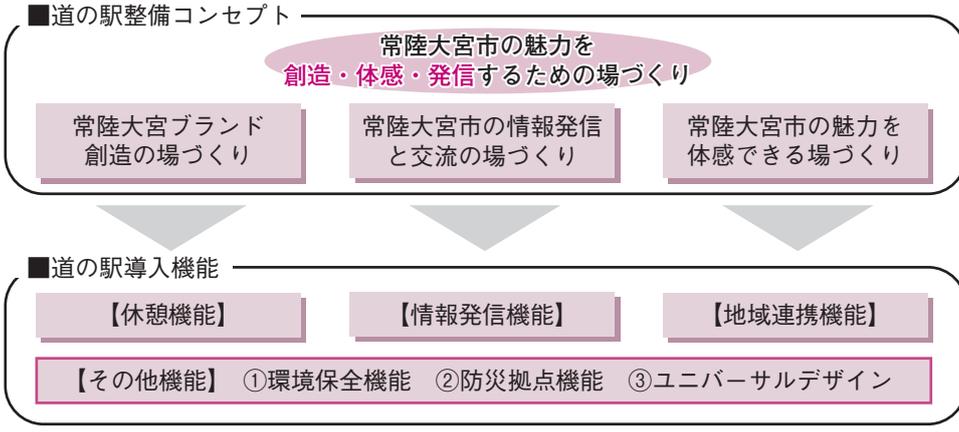
\*1 農林漁業生産と加工・販売の一体化や、地域資源を活用した新たな産業の創出を促進するための活動  
\*2 消費者の反応を調査して商品開発に役立てる、新製品などを試験的に販売する店

### ◆常陸大宮市の魅力を体感できる場づくり

久慈川やそこに広がる豊かな自然を活かし、四季を通じて常陸大宮市の魅力を体感でき、リピーターづくりにつながる、居心地の良い場づくりを行います。

◆常陸大宮市の情報発信と  
交流の場づくり

「里山」に住む人々の知恵や技を後世に伝えるという自信とともに、常陸大宮市の魅力を誇りをもって情報発信するため、観光客だけでなく、地域住民の交流や安全・安心に寄与する場づくりを行います。



道の駅における  
導入機能・施設について

道の駅整備の目的や整備コンセプトを踏まえ、その実現のため、次のような機能を導入します。併せて今後、基本計画において、具体的な検討を行う導入施設を整理すると、次のようになります。

1 休憩機能

- ① 24時間利用可能な清潔なトイレ
- ② 誰もが止めやすい十分な規模の駐車場
- ③ 気軽に休むことができる休憩スペース

2 情報発信機能

- ① 地域・観光情報をはじめ、多様な情報提供を行うことができる施設

3 地域連携機能

- ① 飲食・直売施設
- ② 常陸大宮ブランド創造機能（6次産業化機能）
- 地場産品、特産品のPR・販売、地元食材を使用した料理を提供できる飲食施設

● 地場産品を活用した加工品の製造・販売施設

● 飲食・加工施設、直売所などで使用・販売する農産物の栽培施設

③ 交流体験機能

- 農業体験（栽培・収穫）や四季を通じて人々が憩い、自然に親

しむことができる施設

- 人々が気軽に久慈川と接することができる施設
- 祭りやイベント開催ができる広場
- 料理、郷土工芸の製作体験ができる施設

- 気軽に利用できる多目的・コミュニティースペース

4 その他機能

- ① 環境保全機能
- 自然エネルギーを利用した発電施設
- 電気自動車の充電のための施設
- ② 防災拠点機能
- 避難場所として利用の際に必要な備品保管施設
- 災害時、水、燃料、電気、トイレ等を使うことができるための設備

③ ユニバーサルデザインの導入

道の駅の整備・管理運営  
手法について

1 整備主体及び整備手法

道の駅の整備手法については、道の駅を構成する施設をすべて設置者が整備を行う「単独型」と駐車場・トイレ・情報発信施設の一部を道路管理者が整備し、その他を設置者が整備を行う「一体型」があります。

今回の道の駅については、「一体型」での整備を進めることで関係機

関との調整を進めていきます。

2 管理運営手法

管理運営手法については、市が直接管理する方法（公設公営）と市が施設を整備し、指定管理者制度のもと民間団体等が運営する方法（公設民営）があります。道の駅は、公益事業と収益事業の両面を持つ施設であり、収益事業においては採算性の確保が重要であることから、民間のノウハウを活かすことが期待できる公設民営方式による管理運営体制づくりを検討します。

道の駅活性化方策について

道の駅が多くの人々に愛され、何度も足を運んでくれる、利用され続ける魅力ある施設とするためには、施設整備のほかソフト面の充実も必要不可欠です。そのため次の点について、その具体化の検討を進めます。

- ・ 地域住民の参画・協働による取り組みの展開
- ・ 周辺地域との連携や多様な団体・企業との連携による道の駅の魅力向上
- ・ 持続的に発展する道の駅づくり

■ 問い合わせ ■

商工観光課 道の駅整備推進室  
☎ 52-1111 内線 273

# 平成25年度行政組織機構の一部見直しについて

高度化・多様化する市民ニーズ、緊急課題等に対して、市民サービスの低下を招くことなく迅速に対応するため、組織強化や効率的な事務の推進を図る観点から、次のとおり行政組織機構の一部見直しを行いました。

## ◇税務徴収課内に徴収推進室を新設

市全体の未収金対策の一環として、市税部門の収納体制を強化する必要があり、徴収推進室を新設します。

## ◇市営牧場の廃止

平成24年12月議会において、市営牧場の設置及び管理に関する条例の廃止が議決されたことにより、市営牧場を廃止します。

## ◇水道課庶務第一グループと庶務第二グループの統合

簡易水道事業と上水道事業の統合を平成28年度に控え、統合に向けた効率的な事務を推進する必要があることから、庶務第一グループと庶務第二グループを統合し、総務グループを設置します。

■問い合わせ■ 総務課 行政改革推進室 ☎52-1111 (内線321)

## まちのできごと



### ドクターヘリ安全講習会

1月30日、水戸市のホテルにおいて、救急搬送に係るドクターヘリ安全講習会が開かれました。この講習会は茨城県、水戸医療センター及び水戸済生会総合病院が主催したもので、県内医療機関、県内消防本部、自衛隊等各関係機関から約120人が参加しました。日本ヒューマンファクター研究所教育研究室長の塚原利夫先生の講義の後、安全運航に関する課題等のプレゼンテーションが行われ、各関係機関から活発な意見や提案が議論されました。

ドクターヘリは、治療開始までの時間や医療機関への搬送時間を短縮し、患者を救命することを目的としています。

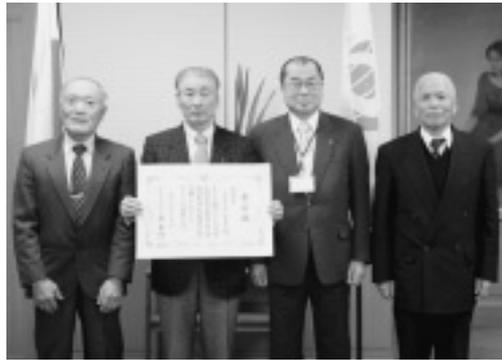
常陸大宮市管内でのドクターヘリ要請は、運用開始2年半で約180件となり、重症度や緊急性の高い患者の搬送システムとして期待されています。

ドクターヘリの離発着時には激しい風が巻き起こり、土埃等が舞い、近隣関係者に大変ご迷惑をかけることも発生しますが、人命救助活動にご理解をいただき、ご協力をお願いします。



平成24年度に茨城県で実施された「いばらき緑のカーテンコンテスト」、「いばらきエコチャレンジ2012」で入賞された市内の方々を紹介します。

## 地球にやさしい取り組みに 茨城県より表彰



▲受賞報告のため市役所を訪問  
(左から寺門副区長、稲葉区長、三次市長、河野班長)

## 上大賀区が 生活環境部長奨励賞を受賞

先日行われた、茨城県集団回収優良団体表彰式で上大賀区（稲葉庸治郎区長）が、生活環境部長奨励賞を受賞しました。同区は、平成22年度から区民全員でごみの集団回収に取り組み、適切な分別やりサイクルの向上に努めていることが評価され、受賞となりました。

## ■いばらき緑のカーテンコンテスト

◎生育部門（家庭の部）

優秀賞 石川和東洋（北町）

木村 秀子（東野）

佳作 岸 馨（国長）

## ■いばらきエコチャレンジ2012

事業所部門

◎省エネ節電部門

優秀賞（有）茅根電設工業

## 医療功労賞

2月6日、長年にわたり地域医療に貢献された人をたたえる「第41回医療功労賞」の表彰式が開催され、高村外科医院の高村善郎院長（山方）が表彰されました。

高村さんは医師歴62年。昭和37年



▲高村さん（前列左から3番目）

## 民間自治功労者表彰

に開業して以来、どんなに遅い時間でも、遠方の場所でも往診に行き、地域の医療を支えてきました。常に患者のことを考えるその姿勢と、懇切丁寧な診療で地域住民から厚く信頼されています。

2月7日、河野達之さん（上大賀）

が、民間自治功労者として茨城県市長会長より表彰されました。



河野さんは、平成14年に旧大宮町上大賀区長に就任して以来、地域のリーダーとして地域の発展に尽力されました。また、平成20年度からの4年間、常陸大宮市区長会の会長として、会の運営に尽力され、市全体の発展と社会福祉増進に大きく寄与されました。

さらに、平成17年度から5年間、国際交流協会会長として、国際的感覚を持った人材の育成、国際的視野に立った地域づくり及び国際親善に寄与し、会の運営に多大な貢献をされました。

## 理科教育優秀校に第二中

2月13日、県教育委員会教育長から推薦された県内小中学校の6つの理科教育優秀校に、幡谷教育振興財団賞として理科教育助成金が贈られました。市内では第二中学校（橋本勇夫校長）が受賞しました。

地域の環境を題材にした学習活動や問題解決型の授業づくり、授業研究会の実施、実験・実技研修会の運営等、市の理科教育推進の中核を担い、特に科学研究作品展及び発明工夫展には力を入れて取り組み、全校生徒を対象に作成のための研修会を実施して作品展に参加している点などが高く評価されました。



▲贈呈式に出席した橋本校長（右から3番目）

記者会見を実施

2月13日、市は平成25年度当初予算案についての記者会見を行いました。記者会見を行うのは、初めてのことで、今後、市の施策を積極的に発信していけるよう努めていきます。



今年度2回目の  
ノーマイカーデー

茨城県公共交通活性化会議主催の「ノーマイカーデーいばらき」が、県内の企業、団体、官公庁等への通勤者を対象に実施されました。

市役所では県内一斉取り組みの2月15日に実施。日頃、車で通勤し

ている職員が、徒歩や自転車、公共交通機関を利用するなどして出勤しました。

この取り組みは、公共交通機関の利用促進と地球温暖化対策の一環として実施されているもので、公共交通機関の維持確保や地球温暖化の問題について考えるきっかけとなっています。



移動市長室開設

2月19日・21日・22日に、移動市長室を市内5地域で開設しました。

平成20年度から実施している移動市長室は、市政を身近に感じてもらうことを目的として開設しています。

19日は山方・美和地域、21日は緒川・御前山地域、最終日の22日は、

大宮地域で行われ、市民の方から貴重なご意見を頂くことができました。



▲美和総合支所にて

いっしょにまちづくり



世界に誇れるホールを目指して

ロゼホールファンクラブ

野澤 和弘さん (高等学校教員)

2月1日に市文化センター「ロゼホール」は、大ホールの復旧工事が終わり再開されました。ロゼホール

は、平成7年にオープンし常陸大宮の文化教養の発信地として重要な役割を担っています。今後有名なアーティストの公演や様々なイベントが予定されていて、ホールの運営にも大きな期待をしています。

この再開に合わせて「ロゼホールFC (ファンクラブ)」が結成されました。市民がロゼホールを盛り上げていこうという市民有志の会です。この会では、ロゼホールを広く知ってもらおうと、現在「ロゼホールクイズ」を行っています。ぜひたくさんの方に応募していただきたいと思います。(応募用紙はロゼホール、ロゼホールファンクラブホームページにあります)

世界に誇れる文化施設を目指し、常陸大宮市民としてロゼホールを盛り上げていきたいと思っています。

ロゼホールファンクラブホームページ

<http://rozehall-fc.jimdo.com/>

善意をありがとう

敬称略

〈図書情報館へ〉



ふるほし 旧橋 猛  
旧橋猛写真集「心の豊かさ 強い絆」  
No.1、No.2 各1冊

## 音楽の祭典

2月23日、緒川総合センター文化ホールで市内の中学校7校と高等学校2校が参加し、今回で5回目となる「Music Festival～音楽万歳～」が開催されました。

演奏会は2部構成で行われ、第一部は中学校と高等学校の吹奏楽部の



▲講師の県立小川高等学校校長の横須賀義章先生

演奏と中学校の合唱、第二部は中学校による合同演奏そして合唱奏が行われました。合同演奏では講師の横須賀義章先生が指揮をされました。中高生の心を一つにした演奏に、会場から大きな拍手が送られていました。

## 防災訓練を実施

2月24日、御前山小学校を会場に、市内の防災関係機関、消防団員、学校及び地域住民等合わせて約760人が参加し、防災訓練が実施されました。訓練は、東日本大震災と同規模の震度6強の地震が観測されたとの想定で行われ、参加者は真剣に取り組んでいました。



▲応急処置訓練

## 教育委員が変わりました

任期満了により教育委員の根本淳子さん（山方）と高沢たか江さん（小田野）が退任され、新たに2月23日付けで菊池泰弘さん（照田）、星野幸子さん（鷹巣）が就任されました。



▲左から菊池さん、星野さん



▲起震車訓練

# 国登録有形民俗文化財となった

## 常陸大宮市の和紙作りに関する用具をご紹介します

3月12日、ふるさとの伝統ある営みを伝える「常陸大宮市及び周辺地域の和紙生産用具と製品」が、茨城県初となる国登録有形民俗文化財に登録されました。これらの用具の使い方を示す昭和40年頃の写真とともに、その一部をご紹介します。

用途	用具名	和紙生産用具	タガ(ケタ)		
楮を收穫する用具	ネギリガマ・ナタガマ	和紙生産用具	ス		
	楮を切断する用具		オシギリ	テフロ ※手を温める用具	
			コズガマ(オオガマ)	ウス・キネ ※ネリ打砕用具	
	楮を蒸す用具		コシキ	オケ・テオケ	コシブクロ
			コシマキ・マキハタ	イシウス・イシウスダイ・ネリスリバチ・スリコギ ※米播り用具	紙床の台
スノコ			紙床の敷物	紙の間に挟む草の茎	
表皮取り用具	ヒョヒトリダイ		湿紙を脱水する用具	キリン	
	コボウチョウ		紙の乾燥に使用する用具	重石	
	ヒタシオケ		紙を裁断する用具	カミイタ	
和紙生産用具	白楮の水浸けに使う運搬具		シヨイバシゴ	脱水した紙を置く台	
		シヨイオケ	ウマ ※カミイタを置く台		
		カツギボウ	ハケ		
	白楮を煮るのに使用する用具	コズガマ	紙を裁断する用具	カミキリダイ	
		カンマシボウ	紙を乾燥に使用する用具	ジョウギバン(カタイタ)	
	楮のごみ(ちり)取り作業で使用する用具	ヘエカキボウ	紙を裁断する用具	カミキリホウチョウ	
ショウケイ		紙を乾燥に使用する用具	トイシ		
サーシボウ		紙を乾燥に使用する用具	各種手漉き和紙		
楮を打つ用具	ブヂイタ	紙を乾燥に使用する用具	紙漉工場看板		
	ブヂボウ	紙を乾燥に使用する用具			
紙を漉く時に使用する用具	ビーター	紙を乾燥に使用する用具			
	フネ	紙を乾燥に使用する用具			
	マンガ ※馬鋸状の攪拌具	紙を乾燥に使用する用具			

楮の栽培・加工および紙漉きに使った主な用具と製品

### 表皮取り用具

- ⑧ ヒタシオケ
- ⑨ ヒョヒトリダイ
- ⑩ コボウチョウ

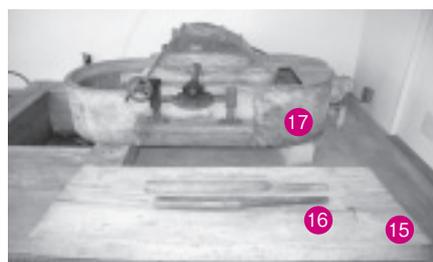
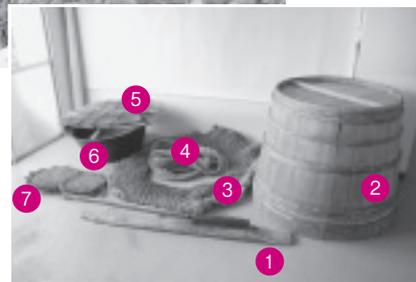


### 楮を切断する用具

- ① オシギリ

### 楮を蒸す用具

- ② コシキ ③ コシマキ
- ④ マキハタ ⑤ スノコ
- ⑥ コズガマ ⑦ ムシロ



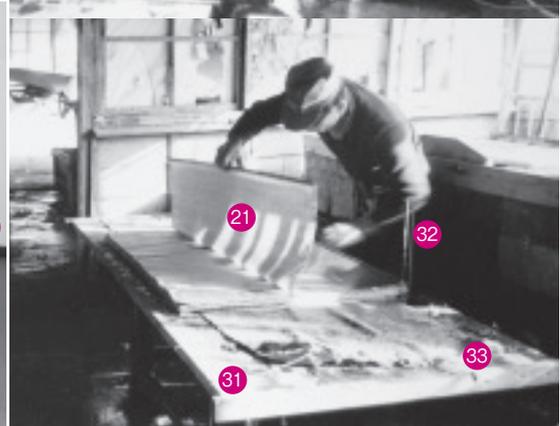
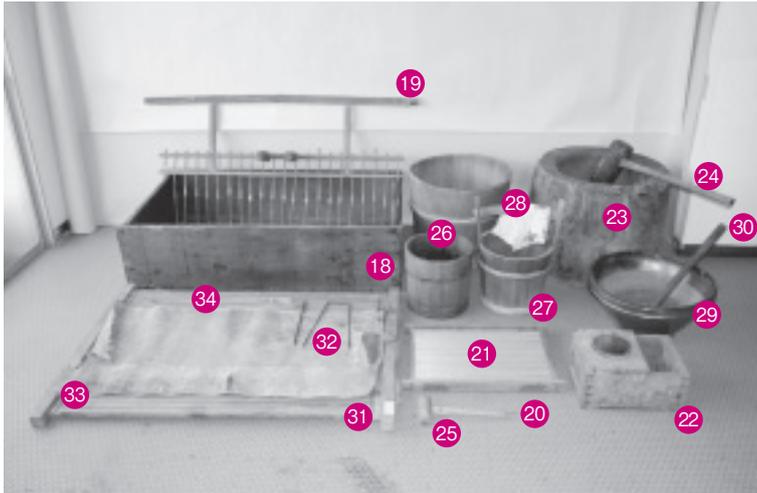
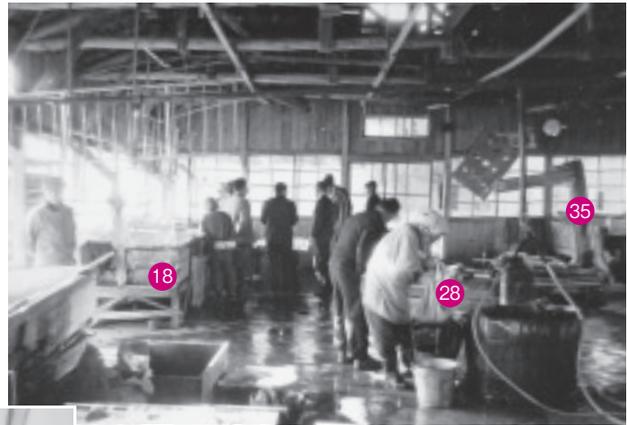
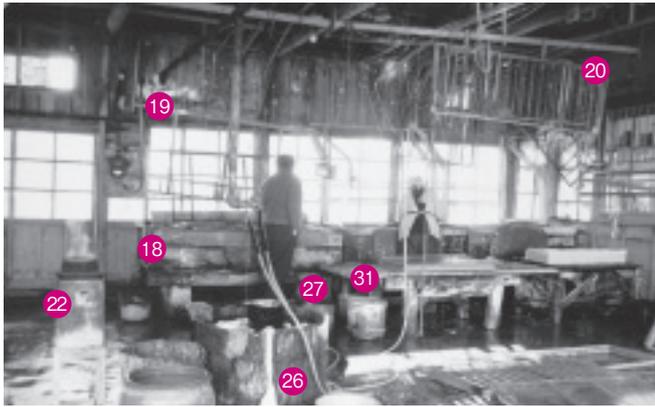
### 楮を打つ用具

- ⑮ ブヂイタ ⑯ ブヂボウ ⑰ ビーター



### 楮のごみ(ちり)取り作業で使用する用具

- ⑪ サーシボウ ⑫ カマコンコ
- ⑬ エンザ ⑭ ショウケイ



#### 紙を漉く時に使用する用具

- ⑱ フネ ⑲ マンガ ⑳ タガ(ケタ)
- ㉑ ス ㉒ テフロ ㉓ ウス ㉔ キネ
- ㉕ テッキネ ㉖ オケ ㉗ テオケ
- ㉘ コシブクロ ㉙ ネリスリバチ
- ㉚ スリコギ ㉛ 紙床の台 ㉜ ジョウギ
- ㉝ 紙床の敷物 ㉞ 紙の間に挟む草の茎

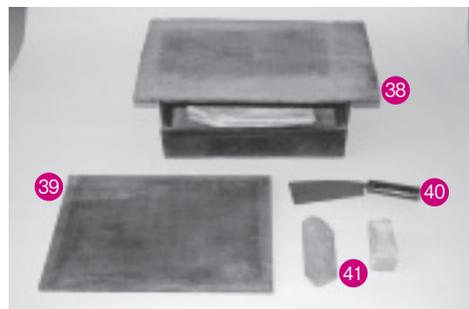
#### 湿紙を脱水する用具

- ㉟ キリン

#### 紙の乾燥に使用する用具

- ㊱ カミイタ ㊲ ハケ(シュロバケ)

※ウス、キネ、テオケなどの日常生活用具は、調査によって紙漉きに用いられたもののみ該当します。



#### 紙を裁断する用具

- ㊳ カミキリダイ ㊴ ジョウギバン(カタイタ)
- ㊵ カミキリホウチョウ ㊶ トイシ



市内の古代から続いて来た紙漉きの伝統は、私たちの日常から遠い存在になりつつあります。しかし、これらの資料を種類・数量ともに、より充実させ調査を進めることで、地域の誇りとなる国指定有形民俗文化財へと引き上げることが出来ます。

山方地域に限らず、美和・緒川・御前山地域も紙漉きが盛んでした。物置や納屋を見回してみても、ここに紹介した道具が目についたら、ぜひ資料館に情報をお寄せください。

歴史民俗資料館 ☎ 52-1450

**調査・収集活動に  
ひき続きご協力ください**

# 第2回 常陸大宮クロスカントリー大会

## 兼 第1回 みんなで楽しくグリーンウォーキング

2月16日



市内ゴルフ場を会場に、「第2回常陸大宮クロスカントリー大会 兼 第1回みんなで楽しくグリーンウォーキング」が開催され、約3,100人が参加しました。

強風が吹く中、アップダウンのあるコースを、県内外からの参加者が駆け抜けました。

また、ゲストランナーや招待選手として、野口みずきさん、川崎真裕美さん、高橋勇市さん、大崎栄さんやガンドウ・ベンジャミンさんも参加し、大会を盛り上げました。



▲和気あいあいと  
グリーンウォーキング



▲平成25年1月の箱根駅伝に出場した日本大学のガンドウ・ベンジャミンさん



▲アテネパラリンピック男子マラソン金メダリストの高橋勇市さんと伴走の大崎栄さん



▲アテネオリンピック金メダリストの野口みずきさん。一緒に走りながら参加者を応援してくれました



▲ロンドンオリンピック20km競歩日本代表の川崎真裕美さんと一緒に



▲小瀬高等学校の吹奏楽部



▲抽選会



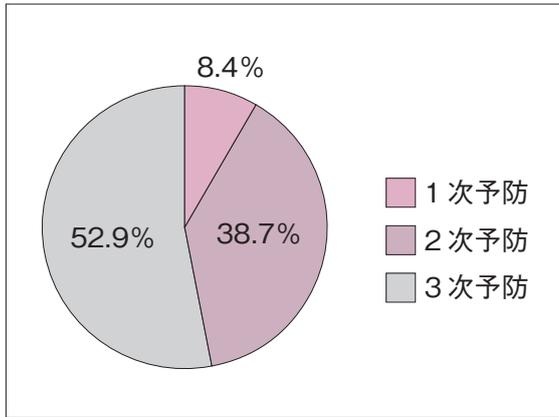
◀女性団体の皆さんが作ったけんちん汁。身も心もぽかぽかになりました



▲絶妙なトークで抽選会を盛り上げる司会者の方

# 特定健康診査を毎年受けましょう

## 平成23年度特定健康診査の結果 受診者数4,886人



平成23年度の特定健康診査（以下「特定健診」）の結果において血管変化の予防の視点から見ると、1次予防はすべての特定健診項目が正常な人で、わずか408人（8.4%）です。2次予防は1,891人（38.7%）、3次予防は特定健診項目のうち1つでも受診勧奨値（治療が必要と判断される値）以上の項目がある人で、2,587人（52.9%）です。

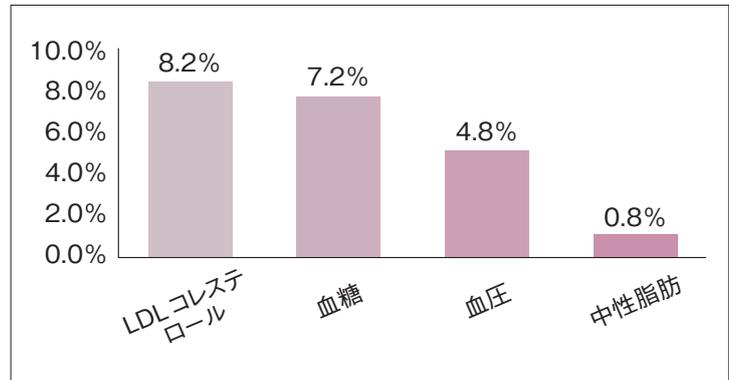
特定健診受診後に、受診者全員を対象に「特定健診結果説明会」を開催して、「自分が今どの段階にいるのか」確認ができるようにしていますが、参加率は19.0%でした。

- \* 1次予防…生活習慣病の発症を予防する段階
- \* 2次予防…早期発見、早期治療することで動脈硬化を予防する段階
- \* 3次予防…生活習慣病の発症後、脳・心臓・腎臓の血管変化の重症化を防ぐ段階

### 平成23年度特定健診項目別の受診勧奨値の割合

特定健診項目別の受診勧奨値と判定された人の割合は、LDLコレステロール、血糖、血圧の項目順に多くなっています。

この中には直ちに血圧の治療が必要となる重症高血圧（血圧180/110mmHg以上）や、高血糖と高血圧など2つ以上の危険因子を有している人もいました。



### <受診勧奨値のうち各学会のガイドラインによる受診勧奨対象者の割合>

項目	基準値	人数 (人)	割合 (%)	継続受診者割合 (%)	初回受診者割合 (%)	
中性脂肪 (mg/dl)	400以上	39	0.8	0.6	2.3	
血糖	空腹時血糖 (mg/dl)	126以上	282	7.1	6.4	12.3
	HbA1c (%)	6.5以上	206	4.2	3.7	8.0
血圧 (mmHg)	収縮期	160以上	194	4.0	3.6	6.3
	拡張期	100以上	98	2.0	1.7	4.2
LDLコレステロール (mg/dl)	160以上	399	8.2	7.8	10.5	

\* 血圧が160/100mmHg以上は中等症高血圧となります。

継続受診者と初回受診者を比較してみると、初回受診者に受診勧奨値の人の割合が多いことがわかります。特定健診を受けて初めて自分の体の状態を知ることができます。「自覚症状がないから大丈夫」と思わずに、年に1回は必ず特定健診を受診しましょう。

特に、40歳以上の方で特定健診を受診したことのない方は、今年は必ず受診しましょう。

\*平成25年度の特定健診は6月から始まりますので、対象者には個別にお知らせします。

■問い合わせ■ 健康推進課 [総合保健福祉センター (かがやき) 内] ☎54-7121

# ふるさと見て歩き

第77回

## 川砂利と碎石

常陸大宮地域には様々な地質時代の様々な岩石があり、太古から道具や石材として活用されてきました。

しかし、何か特別なことがない限り、それらの石や岩の価値、恩恵に『思いを巡らす』ことはないと思われまふ。そこで、久慈川流域の川砂利と碎石を例に、市内では一般的と思われている、石や岩の価値と重要性を、大地の地質、採掘（採取）の歴史と変遷、その利用と社会への貢献という観点から取り上げてみました。

### ◇資源となる岩石

常陸大宮市北部に隣接する大子町西金付近から市内盛金を経て舟生・西野内に至る久慈川流域には、中生代ジュラ紀（一億五千万年以上前）の海底で堆積した八溝層群が分布しています。八溝層群は泥岩（頁岩・粘板岩）、ホルンフェルス、砂岩、チャートなどの地層から構成されます。一部には、金鉱床に大きく関与したマグマ起源の花崗岩、閃緑岩、玢岩・斑岩なども含まれています。

また、久慈川の河原や川底の礫（川砂利・小石）や、昔の久慈川が堆積させた段丘礫層の礫の多くも、八溝層群が起源（故郷）となる岩石によって占められています。

### ◇川砂利

久慈川の河原や川底には礫（川砂利）が見られます。昭和三年（一九二八）開通の水郡線の工事では、その川砂利が大量に使われました。川から工事現場まで「背負い桶」で運び、その値段は六〇kg当たり五銭で、地元では貴重な現金収入となったそうです。また、下小川地区では組合を結成して川砂利の採取を行いました。



▲線路や道路周辺には久慈川から運ばれたと思われる礫（玉石や玉砂利）が多数あります（大正14年の水郡線西金駅近傍の写真、小野瀬金治氏所蔵）

採取された川砂利は鉄道で輸送され、戦争で破壊された戦後の東京の復興工事に大きく貢献したそうです。その後、川砂利の採取が禁止され、現在では水田などの地下に分布する、昔の久慈川が運んだ川砂利が採取されています。

### ◇碎石

常陸大宮地域には、昭和四十二年創業の第一碎石（株）所有の盛金の碎石場と、川砂利採取事業から昭和四十四年に碎石事業に参入した丸山物産（株）所有の西野内の碎石場があります。この地域の碎石の利用の歴史を振り返ると、首都高速道路、東京オリンピック（昭和三十九年）、鹿島開発、筑波研究学園都市開発などに大きく貢献しています。

現在も、採取された碎石は工事現場、アスファルト合材工場、生コンクリート工場またはコンクリート二次製品工場へ送り出され、「茨城県長期総合計画整備」の公共事業資材として多方面で利用され続けています。久慈川流域には常陸大宮の他に、昭和十六年の開業で昭和二十一年より関東商工（株）の経営となった大子町西金の碎石場があります。ここから碎石は鉄道の道床（線路の敷石）用として全国に出荷されたようです。常陸大宮のほとんどの地盤を支える八溝層群の地層や岩石は金・砂利・碎石などの地下資源を生みだし、地

域の歴史と経済も支え続けています。まさに『たかが石、されど石』です。一時足を止めて、周りの石や岩を眺めてはいかががでしょうか。



▲丸山物産（株）西ノ内採石場の眺望（採石場頂上から）

小野瀬金治・神長政雄・菊池和博・細貝虎雄各氏の情報や茨城県碎石事業組合発行「碎石」を参考に作成しました。  
※勸自然史科学研究所 菊池芳文氏よりご寄稿いただきました。

○広報常陸大宮二月号のふるさと見て歩き（十五ページ）に誤りがありました

- ・二段 十七行目
- 誤藤 原 正菅 原
- ・四段 二十二行目
- 誤栃木県 正福島県

お詫びして訂正します。

歴史民俗資料館大宮館

☎52-1450

## 地震から身を守る10カ条

東日本大震災から2年の月日が過ぎました。皆さんの周りも震災前の生活に戻り、あの日の記憶がだんだん薄れてきてはいませんか。今日を契機にご家族で防災会議をしてみませんか。また発生するかもしれない大地震に備えて、ご家族や地域で再確認をしましょう。

### ①まずは身の安全を

けがをしたら火の始末や避難行動に支障が生じます。家具の転倒・移動防止対策をしましょう。



### ②素早く火の始末

普段から習慣付けておくことが大切です。火元付近に燃えやすい物は置かないようにしましょう。



### ③戸を開けて出口を確保

特にマンションなどの中高層住宅では出口の確保が重要です。逃げ口を失うと避難ができなくなります。



### ④火が出たらすぐ消火

もし火災が発生しても天井に燃え移る前なら慌てずに初期消火しましょう。消火器を普段から備えておきましょう。



### ⑤外へ逃げる時は慌てずに

慌てず落ちついて行動しましょう。逃げる時は瓦やガラス、看板などの落下に注意しましょう。



### ⑥狭い路地・ブロック塀には近づかない

屋外にいたら公園や空き地などに避難しましょう。落下物やブロック塀の倒壊の危険がある場所には近づかないようにしましょう。



### ⑦山崩れ、がけ崩れに注意

居住地の自然環境をよく知っておくことが、二次災害防止につながります。



### ⑧避難は徒歩で

避難先までは複数の経路が必要です。また、むやみに避難せず、自主防災組織などの指示でまとまって行動しましょう。



### ⑨協力し合って応急救護

多数の負傷者が出れば病院などでの手当てにも限界があります。地域ぐるみでの応急救護の体制づくりが大切です。



### ⑩正しい情報を聞く

ラジオや市町村、自主防災組織などから正しい情報をつかみ、的確な行動をしましょう。



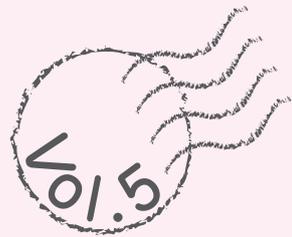
**住宅用火災警報器を設置しましょう。**

常陸大宮市第1号の青年  
海外協力隊員として活動  
中の石塚幹子さんからお  
便りが届きました

# コスタリカ から

# Hola!

オラ



コスタリカ共和国の言語はスペイン語。Holaは「こんにちは」の意味です。



▲フェリパさん



▲フェリパさんの畑。パイナップル、落花生、かぼちゃなど



▲このかまどで、お菓子やパンを焼きます



▲採れたての有機ミニトマト



▲週1回、町の中心地で行われるフェリア（市場のこと）



▲トウモロコシとチーズで作る「ロスキージャ」というドーナツのような菓子。有機トウモロコシ、手作りチーズを使用

常陸大宮の皆さんこんにちは。そちらは桜の花が間もなく咲く頃でしょうか。コスタリカは、南国フルーツの時期が到来し、町の至る所にマンゴー、パパイヤ、グアバ等が実っています。

今回は、家庭で有機栽培をしている女性、フェリパさん（現在50歳）についてご紹介したいと思います。

彼女には、旦那さんと5人の子ども、6人の孫がいます。子どもは既に成人し、家を離れて暮らしています。コスタリカでは、結婚したら子どもは全員、家を出るのが一般的だそうです。

彼女の一日の始まりは早く、毎朝5時に起床し、コーヒーと簡単なパンや菓子を飲食後、鳥、豚や牛の世話を行います。動物たちは朝早くからにぎやかに鳴き始めます。（私も来た当初はそのにぎやかさに驚いたものでした）9時頃に朝食（米と豆の料理）を取り、掃除や洗濯、畑作業、ボカシ肥作り、チーズ・ヨーグルト・トウモロコシからできたお菓子やパン作りなどで一日を過ごします。

旦那さんは、今の時期は豆畑で働いています。日中は焼け付くような暑さで、畑仕事は本当に大変です。お昼や夕飯も米と豆が基本ですが、庭で採れた野菜やスープ、手作りチーズなどを食べます。夕方には、息苦しい程の暑さも徐々におさまります。だいたい夜の8時か9時に寝ます。その頃にはもう満天の星空が村を覆っていて、涼しげな虫の鳴き声が聞こえてきます。

フェリパさんは、子どもの頃から植物を育てるのが好きでした。虫や鳥に作物を食い荒らされる、土が悪く元気が育たないことなどを経験し、試行錯誤を繰り返しながら栽培してきました。常に植物の状態を観察し、どうしてそうなるのか、答えを自分で見つけてきました。彼女は、「栽培が好きなら庭が小さくても何でも育てられる」、「農薬で健康を害した人がいて、その怖さを知っているから有機栽培をする」と言います。5年程前から有機栽培グループに参加し、週に1回、町の中心地へ出向いて、家で採れた有機野菜や手作りのお菓子などをフェリアで販売しています。彼女の目標は、今のフェリアをもっと活性化させて有機野菜を広めること。彼女の栽培する野菜は、質も良く価格も良心的。ですが、町の人は農薬で育った物を食べてきて今まで何ともないので、安い方がいいと考える人が多く、彼女の野菜はあまり売れません。「それはその人の考えだから仕方ない」と少し寂しげに彼女は言っていました。

この町で、彼女のように多種多様な作物を栽培している人はあまりいません。また、私自身とても勉強になります。また、学校菜園を強力にサポートしてくれる頼れる存在でもあります。今後は彼女の家に学校の生徒を呼んで、ボカシ肥作りを実施する計画です。

今年もコスタリカで頑張りますので皆さんどうぞよろしくお願ひします。

## 大切な飼い犬を迷子にさせないために！

常陸大宮市では毎年多くの迷い犬を保護していますが、鑑札や狂犬病予防注射済票が着いていない、飼い主の方から連絡がないなど、飼い主の元へ帰れない犬がいます。家族の一員である大切なペットを守るため下記のことにご協力ください。

### 迷子にさせないために！

- ◆首輪が緩んでいないか、鎖が古くなっていないか、定期的に確認しましょう。
- ◆鑑札や注射済票を着けましょう。着いていれば市役所で保護した時に飼い主がわかります。



### もし迷子になったら…

- ◆すぐに探してください。そのうち戻ってくると考えていませんか？毎日移動して日がたつにつれて離れていってしまいます。また、事故に遭う可能性も高くなります。
- ◆市役所環境課、各総合支所及び茨城県動物指導センターへご連絡ください。保護されているなど何か情報があるかもしれません。

#### 問い合わせ

- 環境課環境推進グループ ☎52-1111 (内線123)
- 各総合支所市民福祉課 (代表)  
山方 ☎57-2121 美和 ☎58-2111  
緒川 ☎56-2111 御前山 ☎55-2111
- 茨城県動物指導センター ☎0296-72-1200

## 健康 通信

常陸大宮済生会病院  
外科消化器科  
小野 公平先生



### 「傷の手当てについて」

病院で外来診療をしていると、けがをした患者さんが多くいらっしゃいます。転んだ、ぶつけた、挟んだ、切った等々受傷機転（けがを負うに至る原因、経緯）は様々です。傷が泥や土砂などで汚染されている方や、受傷後数日してから受診される方もいます。また、状況によってはすぐに医療機関を受診するのが難しいこともあるかと思えます。そこで今回は、患者さんにも知っていただきたい傷の初期対応について説明します。

意外と多いのが、擦り傷（擦過傷）に対して市販の薬を塗って来院される方です。一般的には傷はべとべとの状態（湿潤環境）の方が、痛くなく、きれいに、早く良くなります。

しかし、傷口を乾燥させるような某スプレーは治癒を遅くしてしまいます。また「消毒薬」にも注意が必要です。消毒薬は刺激が強く、粘膜を障害する作用（そのためしみて痛くなる）がありますので、これも治癒を遅らせてしまいます。「消毒してからスプレーをかけて来ました」というのが最も良くないパターンです。

ではどうすればよいかというと、まず流水（石鹸不要）でよく洗い流し、その後傷口を乾燥させないような被覆剤を貼った状態で来院していただくのがベストです。乾燥を防ぐ被覆剤は、ポリウレタンやハイドロコロイド等を材料としたばんそうこうのようなもので、市販されているので近所の薬局で購入可能です。もちろん刃物等による切り傷では深さによっては縫合処置が必要となったり、汚染された傷では抗生物質の投与も必要となったりしますので早期の受診が望ましいのは言うまでもありません。

# ひたまるがゆく

## サプライズ!

2月1日、市文化センター大ホール再開記念として開催された「山本譲二ショー」。実はこの日は山本さんの誕生日でもあり、驚かせようと内緒でバースデーケーキを用意していました。

突然ケーキと一緒に現れたひたまるに、山本さんは驚きながらもとても喜んでくれました。楽しいステージをありがとうございました。



▲ろうそくの火を吹き消す山本さん

## 御前山ビオトープ周辺の植物等



ヒカゲツツジ

双子葉離弁花 ツツジ科 ツツジ属  
花期4～5月

深山溪側の日陰のがけに生え、高さが1～2mの常緑低木です。茎はよく枝分かかれし横にはう性質があり、葉は互生し枝の先に集まります。先が5つに裂けた直径3～4cmの淡い黄色の花を2～5個咲かせます。

関東地方以西の本州、四国、九州に分布し、本県では県北・県央地域に生育します。

伐採等による生育環境の悪化や乱獲により、個体数が激減していて、絶滅危惧植物に指定されています。

(写真・データ提供 御前山ダム環境センター)

## 男女共同参画講座 「家庭における介護教室」開催

2月23日、男女共同参画講座「家庭における介護教室」が開催されました。これは、市男女共同参画推進会議が主催したもので、在宅での介護が身近なものになってきている今日、男性も女性も誰もが知っておきたい介護の基礎的な知識と実技を学ぶために実施されました。

参加者たちは、体の移動介助や衣服の交換方法、車椅子の取り扱いなど、実際に体験しながら学び、介護について理解を深めている様子でした。



▲高齢者疑似体験

## 広報 常陸大宮 3月 第102号

発行日 平成25年3月25日

発行/常陸大宮市

編集/秘書広聴課

〒319-2292

茨城県常陸大宮市中富町3135-6

TEL 0295(52)1111 FAX 0295(53)6010

E-mail email@city.hitachiomiya.lg.jp

URL http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/



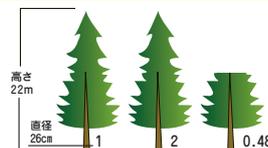
## 常陸大宮市の人口 (3月1日現在・推計常住者)

総人口 43,811人 (男 21,514人 女 22,297人)

世帯数 16,142世帯

この印刷物は、常陸大宮市役所が、印刷プロセスで使用する3.41kgのアルミ板をリユースして印刷する事で、

CO2排出量を34.65kg削減しました。



34.65kgのCO2削減量とは  
樹齢50年(高さ22m・直径26cm)の杉の木約2.48本分が  
1年間に吸収するCO2量に匹敵します。

(出典: 林業白書)

常陸大宮市役所は、MCPによる印刷を通じ、インドネシア・バリ州の森林再生事業(国立公園内の植樹3,000本)に参加しています。